

新年度予算可決!!

—平成24年度一般会計

721億2000万円—

平成24年第1回（2月）定例会では、市長から提案された議案56件、議員提出議案1件の計57件の議案と議長発議1件を上程しました。

定例会初日には56議案が上程され、諮問1件・議長発議1件は初日に審議し可決しました。

新年度予算案を除くその他の議案を所管の常任委員会に付託し、各常任委員会での審査を行いました。

定例会2日目には、各常任委員会に付託された案件について、各常任委員長の報告、討論、採決を行い、すべて提案どおり可決しました。

新年度予算案は、定例会初日に設置された予算特別委員会に付託し、9日間に及ぶ審査を行いました。

定例会最終日には、新年度予算案について、予算特別委

員長の報告、討論、採決を行いました。すべて提案どおり可決しました。また、追加提出議案として、年金受給資格期間の短縮を求める意見書が議員提出議案で提案されましたが、否決しました。

■第1回定例会で議決した案件

- 条例案..... 14件
- 予算案..... 34件
- 諮問..... 1件
- その他..... 7件
- 議員提出議案..... 1件
- 議長発議..... 1件

■第1回定例会の日程	内 容
2月21日 (1日目)	開会、会期の決定、議案説明、諮問採決【 適任可決 】、新年度予算案を除く議案付託（常任委員会）、議長発議採決【 原案可決 】、予算特別委員会設置・委員の選任、新年度予算案付託（予算特別委員会）、予算特別委員会正副委員長の互選（宮川誠子委員長、池田隆興副委員長選任）
2月23・24・27・28日	新年度予算案を除く付託議案の常任委員会審査
2月29日 (2日目)	常任委員長報告—新年度予算案を除く議案採決【 原案可決 】
3月1・2・5日 (3～5日目)	代表質問・一般質問
3月6～9・12～16日	付託議案の予算特別委員会審査
3月19日 (6日目)	予算特別委員長報告—新年度予算案採決【 原案可決 】、追加提出議案、議案付託（文教厚生委員会）、委員長報告、議案採決【 否決 】閉会

平成24年度予算の主な事業概要

平成24年度予算概要

◎個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち 一人づくりー

- 【新規】 学校施設への扇風機の設置……………1億4,125万円
夏季における猛暑対策のため、普通教室へ天井据付型扇風機を設置
- 【新規】 広兼地区多目的グラウンドの整備……………3億3,520万円
市民スポーツ活動の場を充実させるため、福富町にグラウンドを整備

◎安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち ー安心づくりー

- 【新規】 障害児支援の推進……………1億5,019万7千円
障害児が身近な地域で専門的な支援を受けられる地域社会を実現するため、障害特性に応じたサービスを給付
- 【新規】 ヘリポートの整備……………3,000万円
災害時等にヘリコプターを迅速に活用するため、常設ヘリポートを整備

◎環境と調和した生活しやすいまち ー快適づくりー

- 【継続】 西条駅の機能強化……………10億8,148万3千円
西条駅の結節点の強化・バリアフリー化のため、南北駅前広場を結ぶ道路・駅北広場等を整備

予算特別委員会の審査概要

●一般会計

▽委員会での意見・要望

- ・ 社会情勢の急激な変化に対応できる体制を構築し、部局間の連携に努めて欲しい。
- ・ 多目的グラウンドの整備は、政策調整を図り、財政状況等も踏まえて進めて欲しい。

- ・ 市民ホール建設事業は、ネーミングライツの導入等も含め、特にランニングコストの軽減に努めていただきたい。

- ・ 税収確保・地場産業育成の観点から、市内企業に配慮した予算執行に努めて欲しい。
- ・ その他、ICT利活用の推進、防災体制の推進

- ▽委員会での反対討論
暮らしを重視する政策が求められる。企業誘致、保育所の廃止、市民ホール建設事業等は、住民サービスの後退になる。

- ▽委員会での賛成討論
本市の将来ビジョンを達成しようという意欲は評価したい。活性化と地域経済を浮上させる施策や成長戦略を意識した予算執行を希望する。

●特別会計・企業会計

▽委員会での意見・要望

- ・ 東広島浄化センターでのエネルギー施設の整備
- ・ 国民健康保険におけるジェネリック医薬品の普及推進

本会議での討論

●一般会計

▽反対討論

- 産業団地の造成より、既存の産業への活性化策に手を打つべきである。保育所運営は、過疎地域はニーズに耳を傾け、都市部は民営化ではなく、市が責任を持つべきである。官から民への流れは変わらず、滞納整理・給食センターの民営化は公的責任を後退させる。また、給食センターは統合より自校調理方式に戻すべきである。市民ホール事業は凍結し、学校のプレハブの解消を図り、市民に納得できる事業にするべきである。

▽賛成討論

- 攻めの予算を計上し、市の将来ビジョンを達成しようという意欲を評価したい。緊縮予算では、停滞と負のスパイラルで、自治体の成長は望め

ない。平成27年度以降を視野に、成長戦略の基礎である社会資本整備を整え、自治体運営の体制づくりが求められており、その方向性を模索する計画と予算執行を歓迎する。

また、デフレの最中で、世界的金融不安、円高、震災復興など、危険水域であり、財政予測を的確に判断し、フレキシブルな対応も必要だが、活性化と地域経済の浮上を進める予算執行を希望する。

●特別会計・企業会計

▽反対討論

生活排水処理事業は、合併浄化槽の使用料値上げが含まれており、市民ニーズの向上にはならない。産業団地の造成事業は、既存の産業の振興のために予算を向けるべきだ。国民健康保険、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計では、負担の増額が今回盛り込まれている。水道事業会計では、滞納整理を民間委託され、停止件数も増え、増員しなければならず、サービス低下し、福祉の増進につながらない。

■一般会計

区 分		平成24年度当初予算額	平成23年度当初予算額
一般会計		721億2,000万円	710億7,300万円
特 別 会 計	住宅新築資金等貸付事業	760万円	798万5千円
	公共下水道事業	72億9,294万3千円	67億3,065万9千円
	産業団地汚水処理施設事業	4,423万1千円	3,936万7千円
	農業集落排水事業	1億7,219万3千円	1億7,645万6千円
	ひがしひろしま墓園管理事業	2,266万6千円	2,268万3千円
	特定地域生活排水処理事業	1,208万円	1,172万6千円
	寺家地区土地区画整理事業	6億6,292万円	5億8,325万1千円
	産業団地造成事業	8,925万6千円	—
	国民健康保険	156億6,688万7千円	147億173万8千円
	後期高齢者医療	15億1,397万円	13億5,373万4千円
	介護保険	110億4,111万9千円	106億7,462万7千円
	財産区（10管理会）	1,208万4千円	1,678万8千円
	計	365億3,794万9千円	343億1,901万4千円
合 計	1,086億5,794万9千円	1,053億9,201万4千円	

■水道事業会計

区 分	平成24年度当初 業務予定量・予算額	平成23年度当初 業務予定量・予算額
給水戸数	67,929戸	67,707戸
年間総配水量	17,477,576m ³	17,298,121m ³
一日平均配水量	47,884m ³	47,263m ³
収益的収入	46億809万4千円	46億3,255万2千円
収益的支出	43億2,782万3千円	43億7,262万4千円
資本的収入	4億4,066万5千円	5億2,131万6千円
資本的支出	12億3,095万1千円	13億8,794万2千円

委員会へ付託して審査した案件

【総務委員会付託案件】

<ul style="list-style-type: none"> ・住民基本台帳法の一部を改正する法律及び出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法の一部を改正する等の法律の施行に伴う関係条例の整理 		原案可決
<ul style="list-style-type: none"> ・東広島市手数料条例の一部改正 		
<ul style="list-style-type: none"> ・東広島市税条例の一部改正 		
<反対討論> 高額所得者・資産家が優遇され、所得の再分配機能が低下している中で、長	期間の負担でもあり、最高税率を1998年以前の水準に戻し、応分の負担にするべきである。	
<賛成討論> 改正は、東日本大震災の復興に関するもの、あるいは、たばこ税の県と市と	の配分が変わり、市にとっては増額になる中身であり、最高税率とは一切関係なく妥当である。	
<ul style="list-style-type: none"> ・東広島市退職手当基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止 		

【文教厚生委員会付託案件】

<ul style="list-style-type: none"> ・広島県後期高齢者医療広域連合規約の変更 		原案可決
<ul style="list-style-type: none"> ・東広島市河内パークゴルフ場設置及び管理条例の制定 		
<ul style="list-style-type: none"> ・東広島市介護保険条例の一部改正 		
<反対討論> 財政安定化基金を取り崩し、低所得者の負担軽減措置があっても、保険料の	滞納者は減らない。増額部分は市の一般財源から繰り入れ、生活の安定を図るべきである。	
<賛成討論> 市の介護給付費準備基金等を取り崩し、保険料の上昇を緩和した努力は評	価できる。今後の制度の国の抜本改革をさらに求めるとともに、今期の対応はやむを得ないと考える。	
<ul style="list-style-type: none"> ・東広島市立美術館設置及び管理条例の一部改正 		
<ul style="list-style-type: none"> ・東広島市立図書館協議会設置条例の一部改正 		

【市民経済委員会付託案件】

<ul style="list-style-type: none"> ・町及び字の区域の廃止並びに町の区域の設定 		原案可決
<ul style="list-style-type: none"> ・字の区域の変更 		
<ul style="list-style-type: none"> ・東広島市農林業施設等の事業分担金徴収条例の一部改正 		
<ul style="list-style-type: none"> ・東広島市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正 		
<ul style="list-style-type: none"> ・東広島市白竜湖親水公園設置及び管理条例の一部改正 		

【市民経済委員会付託案件】

<p>・東広島市特別会計条例の一部改正</p>		<p>原案可決</p>
<p>〈反対討論〉 新たな産業団地をつくり、古い手法の経済活性化を図るより、中小企業や零</p>	<p>細業者への経済支援が何よりも求められている。新たな産業団地の造成に反対する。</p>	
<p>〈賛成討論〉 中小企業を守るには、企業全体が活性化しなければならない。売る産業団地</p>	<p>はないこと、攻めの姿勢で、飛躍するためにも、新たな産業団地をもって、先頭に立つ勢いをもちたい。</p>	

【建設委員会付託案件】

<p>・財産の取得</p>		<p>原案可決</p>
<p>・市道の路線の認定</p>		
<p>・請負契約の変更（公園整備事業龍王山総合公園整備工事）</p>		
<p>・請負契約の変更（公共下水道事業江熊2号汚水幹線建設工事）</p>		
<p>・東広島市営住宅設置及び管理条例の一部改正</p>		
<p>〈反対討論〉 今回の改定では、政令の示す基準以下の収入でしか入居できず、多人数の子</p>	<p>供のいる世帯等にとってはニーズに制限を加えることになり、福祉の増進とは言えない。</p>	
<p>・東広島市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正</p>		

委員会への付託を省略した案件

<p>・人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること 高屋町高屋東2768番地</p>	<p>よしだ 吉田 いげる 繁</p>	<p>適任可決</p>
---	-------------------------	-------------

議員提出議案

●年金受給資格期間の短縮を求める意見書【否決】

無年金者、低年金者がいるという現実があり、年金は高齢者の命綱であり、将来の無年金者・低年金者をつくらなため年金受給資格期間25年を短縮し、税と社会保障の一体改革を視野に入れた年金制度とすることを強く要望する。

委員会での主な意見

平成23年第4回定例会で審議した請願の資料に添付されていた意見書案とほぼ一緒であり、議会でしっかり協議、議論をした中で、意見書の内容を整理すべきであった。

皆さんから出された陳情

▽地球社会建設決議に関する陳情書

▽電気設備工事の分離発注の継続を求める陳情書

●平成23年度一般会計補正予算（第4号）を可決しました（総務委員会付託）

補正額 3億7,947万6千円減 補正後の総額 717億9,761万4千円

（主な補正内容）

- ・総務費（新庁舎建設事業、情報通信基盤整備事業等） 3億9,483万9千円減
- ・土木費（公共下水道事業特別会計への繰出金等） 10億4,993万5千円減
- ・教育費（小学校大規模改造事業等） 4億8,575万4千円増
- ・公債費（長期借入金元金償還金の繰上償還等） 15億5,235万円増

委員会での主な意見・質疑応答

【質疑】

緊急時に放送する手段がいろいろある中で、FM放送を災害時にどのような形で利用しようと考えているのか。

【答弁】

いろいろな手段を使いながら災害情報を市民に伝達できるよう検討しているが、FM放送は、大きな柱だと考えており、市内全域に伝わるように、中継基地の整備を進めたい。

●平成23年度特別会計補正予算を可決しました

会計名（補正回数）	補正額	補正後の総額	付託委員会	
住宅新築資金等貸付事業（1）	475万円増	846万円	建設	
公共下水道事業（3）	7億4,060万円減	51億123万円		
産業団地汚水処理施設事業（1）	190万円減	3,746万7千円		
農業集落排水事業（1）	724万円減	1億6,921万6千円	市民経済	
ひがしひろしま墓園管理事業（1）	186万4千円増	2,454万7千円		
寺家地区土地区画整理事業（3）	1億8,978万5千円減	2億9,606万6千円	建設	
国民健康保険（3）	事業勘定	2億5,256万4千円増	文教厚生	
	直営診療施設勘定	53万7千円減		3,362万3千円
後期高齢者医療（2）	67万9千円減	13億5,105万5千円		
介護保険（3）	保険事業勘定	4億5,636万3千円減		102億7,178万2千円
	介護サービス事業勘定	310万4千円増		6,775万2千円

●平成23年度東広島市水道事業会計補正予算（第2号）を可決しました（建設委員会付託）

区分	補正額	補正後の総額
収益的収入及び支出	収入	2,492万8千円減
	支出	3,802万円減
資本的収入及び支出	収入	1億1,393万6千円減
	支出	1億6,154万7千円減